

令和元年度高知県中学生国際交流促進費補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、高知県補助金等交付規則（昭和43年高知県規則第7号。以下「規則」という。）第24条の規定に基づき、中学生国際交流促進費補助金（以下「補助金」という。）の交付に関し必要な事項を定めるものとする。

(補助目的)

第2条 県は、郷土を愛し、その発展に貢献できる人材であって、高い志を持ち、高知県から世界へチャレンジできるグローバル人材を育成することを目的とし、本県中学生の海外研修を促進し、異文化体験や同世代の外国人との相互コミュニケーション、学校教育における国際交流等を通じて、多様な価値観に触れる機会を確保するため、県立中学校が主催する海外派遣プログラムへ参加する者に対して、予算の範囲内で補助金を交付する。

(補助対象者)

第3条 補助対象者は、次の各号に掲げる要件を全て満たす者とする。

- (1) 研修期間において、県内に所在する県立中学校（以下「中学校」という。）に在籍していること。
- (2) 令和元年7月18日から令和2年3月31日までの間（以下「交付対象期間」という。）に日本を出国し、原則3日以上2週間未満の研修・交流を行うこと。
- (3) 国際交流等に関心があり、かつ高い学習意欲を有すると認められる者で、在籍している中学校の校長から推薦を受けていること。

(補助対象経費)

第4条 補助対象経費は、以下のとおりとする。ただし、補助対象者の研修に要する経費で交付対象期間内に支払を完了するものに限る。

- (1) 国際航空運賃（1往復分）
- (2) 自宅から出国する国際空港までの国内交通運賃（1往復分）
- (3) 受入れ国の国際空港から研修先までの国内交通運賃（1往復分）
- (4) 空港税、燃油サーチャージ、出国手続に要する諸費用
- (5) 査証（ビザ）及び旅券（パスポート）取得手続に要する諸費用
- (6) 参加費、施設利用費等
- (7) 海外傷害保険料
- (8) 寮費又はホームステイの場合、ホストファミリーに支払う費用

(補助金の額)

第5条 補助金の額は、補助対象経費の合計額（千円未満切捨て、補助対象者が研修について他の民間団体等が行う奨学金等の給付を受けている場合の研修に係る奨学金等の金額を差し引いた額）とする。ただし、90,000円を上限とする。

(補助金の交付申請)

第6条 補助金の交付を受けようとする者は、補助金交付申請書(第1号様式)を、海外派遣プログラム開始日の1週間前までに高知県教育長に提出しなければならない。

(補助金の交付決定)

第7条 高知県教育長は、前条の申請が適当であると認めたときは、補助金の交付の決定をし、補助金交付対象者に学校長を通じて通知するものとする。ただし、当該申請をした者が別表に掲げるいずれかに該当すると認めるときを除く。

(研修内容の変更承認申請)

第8条 前条の規定により補助金の交付決定を受けた者(以下「被交付決定者」という。)は、補助金の交付決定を受けた内容について、次の各号のいずれかに該当する変更をしようとするときは、あらかじめ変更承認申請書(第2号様式)を高知県教育長に提出し、その承認を受けなければならない。

- (1) 研修先及び研修期間
- (2) 補助金申請額

(研修の中止)

第9条 被交付決定者が研修を中止するときは、研修中止承認申請書(第3号様式)を高知県教育長に提出し、その承認を受けなければならない。

(交付決定の取消し及び補助金の返還)

第10条 高知県教育長は、被交付決定者が別表に掲げるいずれかに該当すると認めたとき、偽りその他の不正な手段により補助金の交付を受けたとき、その他補助金の交付が不適当と認めたときは、補助金の交付の決定を取り消すことができる。

2 前項の規定により交付決定を取り消された者は、既に補助金が交付されているときは、その全額を返還しなければならない。

(実績報告)

第11条 被交付決定者は、帰国後速やかに実績報告書(第4号様式)を高知県教育長に提出しなければならない。

(補助金の額の確定)

第12条 高知県教育長は、前条に規定する実績報告書を受理した場合は、その内容を審査し、必要に応じて調査を行い、適当と認めたときは、補助金の額を確定し、その旨を被交付決定者に通知するものとする。

(補助金の交付)

第13条 高知県教育長は、前条の規定により補助金の額を確定した場合は、速やかに被交付決定者に補助金を交付するものとする。

(研修終了報告)

第14条 被交付決定者は、研修が終了したときは、終了の日から起算して30日以内に研修終了報告書（第5号様式）を高知県教育長に提出しなければならない。

(関係書類の保管)

第15条 被交付決定者は、研修に係る収入支出の証拠書類を整備し、研修終了の年度の翌年度から起算して5年間保管しなければならない。

(その他)

第16条 この要綱に定めるもののほか、補助金の交付に関し必要な事項は、高知県教育長が別に定める。

(附 則)

この要綱は、令和元年7月18日から施行する。

別表（第7条及び第10条関係）

- 1 暴力団（高知県暴力団排除条例（平成22年高知県条例第36号。以下「暴排条例」という。）第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員等（同条第3号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。）であるとき。
- 2 いかなる名義をもってするかを問わず、暴力団又は暴力団員等に対して、金銭、物品その他財産上の利益を与え、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持又は運営に協力し、又は関与したとき。
- 3 業務に関し、暴力団又は暴力団員等が経営又は運営に実質的に関与していると認められる者であることを知りながら、これを利用したとき。
- 4 自己若しくは第三者の利益を図り、又は第三者に損害を加えることを目的として、暴力団又は暴力団員等を利用したとき。
- 5 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有しているとき。

年 月 日

高知県教育長 様

(申請者) 住 所 _____

氏 名 _____ 印

生年月日 _____

(保護者) 氏 名 _____ 印

年度高知県中学生国際交流促進費補助金交付申請書

高知県中学生国際交流促進費補助金交付要綱第6条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1 補助金申請額 金 円

2 関係書類

(1) 研修経費調書 及び 収支予算（見込み）書（別紙1）

(2) 振込先口座の通帳の写し

3 研修先

4 研修期間 年 月 日 ～ 年 月 日

振込先口座

銀行名	銀行		支店
種 別	1 普通	2 当座	口座番号
ふりがな 口座名義人			

※申請者本人名義の口座とすること。

(1) 研修経費調書

費 目		金 額 (円)	
補助対象経費	(1)	国際航空運賃 (1 往復分)	
	(2)	自宅等から出国する国際空港までの国内交通運賃 (1 往復分)	
	(3)	受入れ国の国際空港から派遣先までの国内交通運賃 (1 往復分)	
	(4)	空港税、燃油サーチャージ、出国手続に要する諸費用	
	(5)	査証 (ビザ) 及び旅券 (パスポート) 取得手続に要する諸費用	
	(6)	参加費、施設利用費等	
	(7)	海外傷害保険料	
	(8)	寮費又はホームステイの場合、ホストファミリーに支払う費用	
		小 計	
対象外経費			
		小 計	
合 計 (A)			

※(1)~(8)については、内容と金額が確認できる書類を添付すること (写しで可)。

(2) 収支予算 (見込み) 書

(単位: 円)

収 入				支 出 (B)
補助金	他の支援金等	自己負担額	計 (C)	

※ A=B=Cとなること。

※ 当該研修に対して他の民間団体等が行う奨学金等の給付を受けている場合は、その額が確認できる書類 (写しで可) を添付すること。

第2号様式（第8条関係）

年 月 日

高知県教育長 様

(申請者) 住 所 _____

氏 名 _____ 印

(保護者) 氏 名 _____ 印

年度高知県中学生国際交流促進費補助金変更承認申請書

年 月 日付け高知県教育委員会指令 第 号で補助金の交付の決定通知がありましたことについて、下記のとおり変更したいので、高知県中学生国際交流促進費補助金交付要綱第8条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1 補助金交付変更申請額 金 円
(交付決定額 円)

2 変更の内容及び理由

3 関係書類

研修経費変更調書及び収支予算（見込み）書（別紙2）

(1) 研修経費変更調書

費 目		金 額 (円)		
		交付決定時	変更後	
補助対象経費	(1)	国際航空運賃 (1 往復分)		
	(2)	自宅等から出国する国際空港までの国内交通運賃 (1 往復分)		
	(3)	受入れ国の国際空港から派遣先までの国内交通運賃 (1 往復分)		
	(4)	空港税、燃油サーチャージ、出国手続きに要する諸費用		
	(5)	査証 (ビザ) 及び旅券 (パスポート) 取得手続きに要する諸費用		
	(6)	参加費、施設利用費等		
	(7)	海外傷害保険料		
	(8)	寮費又はホームステイの場合、ホストファミリーに支払う費用		
		小 計		
対象外経費				
			小 計	
		合 計 (A)		

※(1)~(8)については、内容と金額が確認できる書類を添付すること (写しで可)。

(2) 収支予算 (見込み) 書

(単位 : 円)

区分	収 入				支 出 (B)
	補助金	他の支援金等	自己負担額	計 (C)	
交付決定時					
変更後					

※ A = B = C となること。

第3号様式（第9条関係）

年 月 日

高知県教育長 様

(申請者) 住 所 _____

氏 名 _____ 印

(保護者) 氏 名 _____ 印

年度高知県中学生国際交流促進費補助金研修中止承認申請書

年 月 日付け高知県教育委員会指令 第 号で補助金の交付の決定通知がありましたことについて、下記により中止したいので、高知県中学生国際交流促進費補助金交付要綱第9条の規定により、下記のとおり申請します。

記

1 補助金交付決定額 金 円

2 中止の理由

3 添付書類

派遣プログラム参加の場合は、主催者が発行する研修中止の事実が確認できる書類

年 月 日

高知県教育長 様

（申請者）住 所 _____

氏 名 _____ 印

（保護者）氏 名 _____ 印

年度高知県中学生国際交流促進費補助金実績報告書

年 月 日付け高知県教育委員会指令 第 号で補助金の交付の決定通知がありましたことについて、高知県中学生国際交流促進費補助金交付要綱第11条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり補助金の実績を報告します。

記

- 1 補助金精算額 金 円
- 2 研修先
- 3 研修期間 年 月 日 ～ 年 月 日
- 4 研修費用支払完了日 年 月 日
- 5 関係書類
 - (1) 研修経費精算調書及び収支決算（見込み）書（別紙3）
 - (2) 研修に係る経費の領収書の写し
 - (3) 研修終了報告書（第5号様式）

(1) 研修経費精算調書

費 目		金 額 (円)	
補助対象経費	(1)	国際航空運賃 (1 往復分)	
	(2)	自宅等から出国する国際空港までの国内交通運賃 (1 往復分)	
	(3)	受入れ国の国際空港から派遣先までの国内交通運賃 (1 往復分)	
	(4)	空港税、燃油サーチャージ、出国手続に要する諸費用	
	(5)	査証 (ビザ) 及び旅券 (パスポート) 取得手続に要する諸費用	
	(6)	参加費、施設利用費等	
	(7)	海外傷害保険料	
	(8)	寮費又はホームステイの場合、ホストファミリーに支払う費用	
		小 計	
対象外経費			
		小 計	
合 計 (A)			

※ (1)~(8)については、内容と金額が確認できる書類を添付すること (写しで可)。

(2) 収支決算 (見込み) 書

(単位: 円)

収 入				支 出 (B)
補助金	他の支援金等	自己負担額	計 (C)	

※ A=B=Cとなること。

※ 当該研修に対して他の民間団体等が行う奨学金等の給付を受けている場合は、その額が確認できる書類 (写しで可) を添付すること。

第5号様式（第14条関係）

年 月 日

高知県教育長 様

（申請者）住 所 _____

氏 名 _____ 印

学校・施設名 _____

（保護者）氏 名 _____ 印

年度高知県中学生国際交流促進費補助金研修終了報告書

年 月 日付け高知県教育委員会指令 第 号で補助金の交付の決定通知がありましたことについて、高知県中学生国際交流促進費補助金交付要綱第14条の規定により、関係書類を添えて報告します。

記

1 研修先

2 研修期間 年 月 日 ～ 年 月 日

3 関係書類

年度中学生の国際交流促進事業派遣生の状況報告（別紙様式1）

※上記関係書類については、国及び県のホームページ等で公表される場合があります。

令和元年度 中学生の国際交流促進事業 派遣生の状況報告

学校名		学年	
氏名			

1. 派遣先国 (複数ある場合は全て記入する)

--

2. 派遣期間

--

3. 派遣プログラムを経験し、どのようなことができるようになったと感じますか。

--

4. 本プログラムに参加して、派遣国に対する理解や印象は変化しましたか。

はい ・ いいえ

※ 上記で答えた理由を具体的に教えてください。

--

5. 本プログラムに参加して、進路や目標に変化はありましたか。

はい ・ いいえ

※ 上記で答えた理由を具体的に教えてください。「はい」と答えた人は、現在の具体的な進路目標をかまわない範囲で教えてください。

6. 本プログラムで学んだことを、学校生活や将来の夢の実現にどのように生かそうと考えていますか。

7. これから派遣プログラムに参加しようとする方へのメッセージやアドバイス等

8. その他要望等